

チェコの演奏家来日！ 「チェロ&ピアノ ランチコンサート」

日本ツアーの為に来日中のチェコの演奏家、
ヤン・リスカ氏(チェロ)とルジェク・シャバカ氏(ピアノ)による
プレミアムコンサートを開催いたします！！
ブラームス国際コンクール第1位のリスカ氏、
チェコスロバキアの代表的なピアニストのシャバカ氏、
国際的に活躍するお二人の本物の音色に
身近に触れる事のできる、またとない機会をお見逃しなく！！

～…～…～…～…～ Program ～…～…～…～…～

ドヴォルザーク：「森の静けさ」
サンサーンス：「白鳥」
ボッケリーニ：「メヌエット」
ルビンシュタイン：「メロディ」

～…～…～…～…～…～…～…～…～…～…～…～…～…～…～…



チェロ ヤン・リスカ Jan Ryska

1984年、プラハ生まれ。5歳よりチェロを始める。2005年、プラハコンセルヴァトワールを卒業。2012年、プラハ芸術大学を卒業し、2014年3月よりウィーン国立音楽大学を最優秀の成績で卒業。在学中に、音楽を更に究めるためにパリ国立高等音楽院へ短期留学。堤剛、サチヨフスカヤ氏、イツサリス氏等、世界的なチェリストや巨匠と出会い、研鑽を積む。オーストリアでのブラームス国際音楽コンクール、イタリアでのピネロロ・トリノ国際室内楽コンクール、ポーランドでの第2回ベートーヴェン国際室内楽コンクールのすべてで第1位、また第7回大阪国際室内楽コンクールで銀メダルなど、室内楽活動につながるきわめて大きな受賞歴を誇っている。2012年よりウィーン国立歌劇場舞台オーケストラ団員。

ピアノ ルジェク・シャバカ Luděk Šabaka

ピルゼン音楽院のピアノ科主任教授 1966年にチェコのリパに生まれる。幼少期に国際ピアノ・コンクールで優勝し、ピアノの才能を発揮する。プラハ音楽院にてピアノと作曲を学ぶ傍ら、チェコスロヴァキアの代表的なピアノ・コンクールのほとんどで優勝を果たし、“プラハの春音楽祭”にも出演した。現在、プラハ音楽院を経て、ピルゼン音楽院のピアノ科主任教授を務め、2009年以降“才能ある子どもたちの音楽学校”の校長をも兼任している。2000年からは毎年、クラトヴィにてヴァーツラフ・イーロヴェツ国際室内楽フェスティバルを主宰し、自らはB.マルティヌーのピアノ曲を全曲演奏した。



11月1日(金) 12:05～12:45

場所：JOB HUB SQUARE 1階 ハートフルカフェ前サロン

入場無料 (チャリティBOXを設置させていただき、難病と闘う子供たちへの寄付活動をさせていただきます。)

【お問合せ】 パソナグループ ア・テンポ TEL:03-6734-0216 (9:30～17:00)